

一般社団法人 タウンスペース WAKWAK  
2014年度 事業報告

すべての人に居場所と出番がある社会、すべての人がSOSを発信でき、互いに支え・支えられる社会、新しい公共としての住民主体による「自立」「参加」「協働」による地域の再生と互いに絆を結び合えるつながりの地域社会をめざして以下のとおり事業を行いました。

## 1. 法人運営事業

### 1) 会員拡大

各種事業の場や広報活動を通じ、本法人の目的に賛同しともに活動を進めようとする正会員および賛助会員については、昨年度正会員1団体・11名、賛助会員2団体・48名からは大幅な増加となりました。引き続き、継続更新を働きかけていきます。

	会員数	□ 数	前年度会員数	□ 数
正会員(団体)	1	5	1	5
// (個人)	12	15	11	15
賛助会員(団体)	4	4	2	4
// (個人)	76	226	48	141
合計	5団体・88名	250□	3団体・59名	165□

### 2) 理事会、社員総会および企画運営スタッフ会議の開催

#### 理事会の開催

5月・9月・1月・3月の計4回開催しました。

#### 1. 第1回理事会

5月26日 富田ふれあい文化センター小会議室

2013年度事業報告、決算報告、監事監査報告について

【いずれも承認】

理事役員改選・定款変更について

【いずれも承認・工藤由紀子理事新任】

代表理事・副代表理事選定について

【いずれも承認・重任】

#### 2. 第2回理事会

9月3日 富田ふれあい文化センター小会議室

9月補正予算について【承認】

#### 3. 第3回理事会

1月30日 富田ふれあい文化センター小会議室

1月補正予算について【承認】

#### 4、第4回理事会

3月17日 富田ふれあい文化センター小会議室

理事役員報酬改定について【承認・無給とする】

決算理事会・社員総会日程について【いずれも承認】

2015年度事業計画・予算案について【いずれも承認】

#### 社員総会の開催

2013年度決算社員総会は社員(正会員)12名中、11名の出席(1名が議決代理)を得て開催しました。また、2014年度社員総会は社員(正会員)12名中、11名の出席(1名が議決代理)を得て開催しました。

5月26日 決算社員総会 富田ふれあい文化センター小会議室

2013年度事業報告、決算報告、監事監査報告について

【いずれも承認】

理事改選・定款変更について

【いずれも承認・工藤由紀子理事新任】

3月25日 2015年度社員総会 富田ふれあい文化センター小会議室

理事役員報酬改定について【承認・無給とする】

決算社員総会日程について【いずれも承認】

2015年度事業計画・予算案について【いずれも承認】

#### 企画運営スタッフ会議の開催

2014年度は20名のメンバーでスタッフ会議を計4回開催しました。開催日は以下のとおりです。

5月26日、9月3日、1月30日、3月17日

### 3) 経営・財務管理

持続的な活動を担保していくための経営計画と適切な財務管理を行うと共に、各種助成金の積極的活用により2014年度当期純利益は1,374,696円と昨年度に引き続き黒字決算を計上しました。前年度繰越金、当期剰余金と合わせ、次年度繰越金としては2,564,554円となりました。

## 2. 協働交流・調査研究開発事業

### 1) 情報発信活動

リーフレットを新たに作成したほか、情報誌「WAKWAK通信」を計3回(第8号~10号)発行しました(発行部数は458部)。「タウンスペースWAKWAK」HP(URL: <http://wak2.jimdo.com>)の更新にも努め、広く情報発信に努めました。

## 2) シンポジウム・講演会等の開催

福祉と人権を基調としたまちづくり、新しい公共によるつながりの地域社会づくりにむけ各種講演会等へ参加すると共に、おはなカフェ企画と合わせてゲストを招いてのカフェを開催しました。(後述)

## 3) ネットワーク構築、他団体との協働

WAKWAKが実施する各事業において、地域社会とのネットワーク構築、市民活動団体相互および市民・事業者・行政との連携、協働促進事業について以下のとおり実施しました。

### 市民と行政との協働応援事業報告会

- ・5月17日(土) 午後1時～3時
- ・ボードレスアート事業が2013年度市民と行政との協働応援事業に採択されたのをうけ、成果発表事業報告を行いました。

### さにすば夏祭り

- ・7月26日(土) 午前10時～午後3時 知的障がい者通所支援施設サニースポット
- ・ボードレスアート教室工作キットおよびアートリサイクル品の販売。

### 富田富寿栄盆踊り大会

- ・8月30日(土) 午後5時～9時 富田富寿栄公園
- ・実行委員団体として参加、例年を上回るたくさんの参加者で成功しました。

### NPO協働フェスタ

- ・10月18日(土) 午前10時～午後4時 生涯学習センター1F展示ホール
- ・展示の部で参加しました。

### フェスタヒューマンライツ

- ・12月7日(日) 午前9時半～午後3時 富田ふれあい文化センター他
- ・おはなカフェのメンバーを中心とした手話歌の舞台発表。
- ・ボードレスアート展の同時開催(12月7日～9日)。
- ・ボードレスアート教室わんだーぼくす作品展およびボーンフリーアート・キッズゲルニカ展示。
- ・キッズゲルニカ共同制作アートワークショップ(11月30日、12月6・7日)

## その他

- ・富田まち・くらしづくりネットワークおよび富田地域包括支援センター/コミュニティケア会議、富寿栄連合自治会諸活動への参加を通して、地域福祉やまちづくり運動への参加を図りました。また、新たに発足した認知症徘徊高齢者地域見守りネットワークにもWAKWAKとして参加しました。
- ・市民公益活動サポートセンターの諸活動への参加を通して、市内NPO団体等との連携を図りました。

## 4) 調査・研究、各種助成金事業

- ・先行している先進事例に学びながら、コミュニティビジネスモデル事業の開発にむけ、各種研究会や先進地区見学会等に参加しました。
- ・また、京都で開催された部落解放全国研究集会で生活困窮者自立支援法に関わる学習支援事業について分科会報告したほか、大阪で開催された地域教育運動プロジェクトシンポジウムでもパネラー事例報告を行いました。
- ・各種助成金事業については下記団体から助成を受けました。

・大阪府福祉基金地域福祉振興助成金	200,000円
・子どもゆめ基金（二次募集）	305,000円
・太陽生命厚生財団	270,000円

\*WAM（福祉医療機構）助成、子どもゆめ基金（1次募集）は不採択となりました。

## 3.新たな福祉と人権・協働のまちづくり事業

### 1) 地域福祉グランドデザインづくり事業

#### 富田富寿栄住宅建て替えに向けた取り組み

- ・市の全面建て替え方針を受けて、富田まち・くらしづくりネットワーク等と連携しながら引き続き取り組みを行うとともに建替研究会に委員として参画しました。
- ・建替研究会は、富田自治会連合・昭和台自治会連合・富田まち・くらしづくりネット・老人会・入居者委員会代表等13名で構成され、9月8日（月）、11月4日（火）、1月19日（月）の計3回開催されました。
- ・富寿栄住宅入居者17名で構成される入居者委員会は、9月9日（火）、11月11日（火）・2月18日の計3回開催されました。

#### 10棟倉庫作画共同制作の取り組み

昨年に引き続き、第四中2年生が中心となって取り組んだ阪急線路沿い・富寿栄住宅10棟倉庫作画に協力し、壁画が完成しました。

## 2) 生きがいと居場所づくり事業

### ①ボードレスアート事業

ボードレスアート教室「わんだーぼっくす」の開催

- |       |                   |       |
|-------|-------------------|-------|
| ・前期開講 | 5月～10月（8月は休み）の月2回 | 24名受講 |
| ・後期開講 | 11月～3月の月2回        | 20名受講 |
- \*会場は全て、青少年交流センター2Fレッスンルーム。講師4名体制で実施。

ボードレスアート展「わんだーぼっくす」の開催

- |   |                     |               |
|---|---------------------|---------------|
| ・12月7日（日）～9日（火）                                       | 午前10時～午後5時（最終日4時まで） | 富田ふれあい文化センター他 |
| /受講生とピックアップアーティスト展 入場者数247名                           |                     |               |
| /ボーンフリーゲルニカおよびキッズゲルニカ展示                               |                     |               |
| /アートでわくわく 巨大壁画キッズゲルニカをつくろう（計3回連続ワークショップー子どもゆめ基金助成金事業） |                     |               |
| 11月30日（日）   | 午後2時～4時30分          |               |
| 12月 6日（土）   | 午前10時～12時           |               |
| // 7日（日）  | 午後1時～5時             | 計100名参加。      |

### ②コミュニティスペース事業

地域で子育て・高齢者・障がい児者支援や多文化共生に関わってきた女性が中心となり、身近な課題をゲストを招いて気軽に話し合える場としてのWAKWAKおはなカフェが7月に発足しました。

おはなカフェ企画会議の開催

7月1日、8月5日、10月7日、1月14日、3月16日

カフェ事業の開催

- |     |          |                         |   |       |
|-----|----------|-------------------------|---|-------|
| 第1回 | 9月18日（木） | 12:00～1:00/サニスポ喫茶クローバー  | ゲスト よつばもこさん「発達障がい児への支援の輪を広げよう」                                | 33名参加 |
| 第2回 | 10月9日（木） | 11:30～11:45/サニスポ喫茶クローバー | ゲスト 高井真之さん（つむぎの家管理者）「お食事の前のリラック<br>ス わくわく体操」ーひまわり高齢者食事会と同時開催ー | 12名参加 |
| 第3回 | 10月3日（金） | 12:30～1:30/サニスポ喫茶クローバー  | ゲスト 藤岡扶美さん「手話うたパフォーマーふーちゃんから<br>手話うたをならおう」                    | 27名参加 |

第4回	12月7日(日)	12:00~12:30/富田ふれあい文化センター
		フェスタヒューマンライツ 手話うた出演 66名(大人31名、子ども35名)参加
第5回	2月21日(土)	10時半~12時半/富田ふれあい文化センター
		「ありのままで! 全員集合」 ギター演奏、手話コーラス、大人向けCAPプログラム 子ども向け遊び塾 80名(大人41名+子ども39名)参加
第6回	3月12日(木)	11時半~12時半/サニスポ喫茶クローバー
		ゲスト 高井真之さん(つむぎの家管理者)「WAKWAK体 操第2弾一ひまわり高齢者食事会とセット」 9名参加
第7回	3月26日(木)	10時半~午後1時/富田ふれあい文化センター
		春休み親子料理教室&あそび塾 50名参加

### 3) ひとりぐらし高齢者・障がい者・若者支援事業

#### ①地域支え合い事業

##### 地域支えあい事業実行委員会の立ち上げ

- ・ひとりぐらし高齢者および高齢者世帯への食事や買い物、家事支援、安否確認、心のケア等様々な地域における社会的支援の仕組みづくりを構築することを目的に、10月に社福つながり、NPO法人ニュースタート事務局関西、NPO法人日本スローワーク協会、地元関係団体も参画して実行委員会を立ち上げました。
- ・実行委員会は10月28日、11月17日、2月24日の計3回開催しました。

##### 高齢者のお困りごと訪問調査の実施

- ・事業実施に向けて、調査説明会を12月12日(金)、13日(土)の両日、富田老人福祉センターで開催(出席者58名)。
- ・引き続き、富田富寿栄地域内高齢者を対象に12月より「高齢者のお困りごと」訪問調査を行い、対象者199名中149人から回答を得ました(回収率74.87%)

##### サービス提供連携会議の開催

- ・実行委員会では、調査結果集約をふまえ関係団体とサービス提供についての会議等を開催し、事業スタートに向けた取り組みを進めてきました。
- ・なお、当初申請していた独立行政法人福祉医療機構(WAM)公募助成については不採択となりましたが、予算規模を縮小し太陽生命厚生財団助成金(9月採択決定・27万円)を活用して訪問調査等の事業を進めることができました。

## ②ライフサポート(市民後見)事業

### 市民後見人バンク登録の取り組み

- ・府社会福祉協議会が呼びかけ高槻市含む9市町が参加した市民後見人養成講座は2012年度にスタートし、高槻市からは3年目となる2014年度で18名がバンク登録にいたりました。
- ・また、2015年5月現在で4名の方が市民後見人に選任されて活動を始めています。

## ③障がい者グループホーム整備事業

### グループホーム見学会の開催

- ・いわゆる重度障がい者夜間支援型グループホーム整備については、富田地域内で建設用地確保の候補先が進展し、社福つながりとして2016年度建設着工にむけて準備が進められてきました。
- ・これを受け、2月24日には社会福祉法人つながり後援会・家族会ひだまりとともに、2014年5月に開所した家族会22名・後援会5名、他2名の計29名で社会福祉法人時創福祉会(COCOはうす)/グループホーム「みるみれ」の見学会を開催しました。

## 4) 青少年・子育て支援事業

### ①こどもの歩みバックアップ「生活困窮家庭の子どもたちへの学習支援事業」

生活保護受給世帯および生活困窮世帯や家庭困難層の中学生を対象に、学習支援を行うことで低学力の克服と地域における「貧困の連鎖」を防止する事を目的に8月より事業をスタートさせました。

### 学習支援教室ワンピースの通年開催

・期 間	8月～3月の毎週2回月・水のP7～9
・場 所	富田ふれあい文化センター2F 学習室1
・対 象	中学生(定員10名) 一当面、第四中学校区一
・参加費	5,000円/月(教材費・保険代含む)
・講師体制	教職員経験者および地域大学生5名(毎回4名体制)

- ・8月当初は中学生3名でスタートしたが、生活困窮以外に発達障がい等で課題を持つ生徒のニーズも高く9月より11名となりました。

### 青少年相談事業並びに中学校等との連携

- ・青少年相談事業を通じた親支援も並行して実施したほか、それぞれの生徒の特性や課題等について当該中学校との連携を図った。結果、参加の中学3年生は全員希望の進路に進むことができました。
- ・本事業については、大阪府福祉基金助成金を活用したほか、市教育委員会の後援をはじめ地元の各団体、行政関係機関、教育機関とも連携して行いました。

## ②青少年の立ち直り支援

青少年の荒れからの再生をめざし活動している「富田ふれあい義塾」のイベント「芽」の後援活動等の支援を行いました。

## 5) 人材育成事業

富田まちくらしづくりネットワークや地元自治会等への活動参加を行うとともに、様々な活動を通してまちの達人発掘、コミュニティボランティア育成等にも取り組みました。

## 4. その他事業

部落解放同盟高槻富田支部、富田富寿栄老人会、富田地区企業者組合、人権ネットワークの4団体に加え、2014年度から社福つながり後援会・家族会ひだまりよりの事務受託契約も行い、計5団体の事務受託について適正に事業を執行致しました。